

やお地域まちづくりアドバイザー

やお地域まちづくりアドバイザーは、地域の課題やまちづくりに関するさまざまな活動を円滑に行えるよう、それぞれの専門分野から助言、情報提供を行う役割を持っています。

八尾市が進める地域のまちづくりの動きを踏まえたアドバイスをいただける方々ですので、地域活動団体や市民活動団体等で地域のまちづくりについての勉強会・ワークショップ等の企画や協議会の運営についてのご相談など広くご活用ください！



★ 申し込み方法 (申し込み要件)

- 広く参加者を募ること
- 概ね 10 名以上の参加であること
- 会場は八尾市内の公共公益施設であること

- ① 開催日の 1 か月前までに「やお地域まちづくりアドバイザー派遣申請書」をコミュニティ政策推進課又は各出張所・コミセンに提出。
- ② 申請に基づき市がアドバイザーと調整し、「決定通知書」を送付。
※アドバイザーとの調整の結果、ご希望に添えない場合もあります。
- ③ アドバイザーの謝礼は、市が負担します。

※アドバイザーについての詳細は裏面をご覧ください。

やお地域まちづくりアドバイザーの
派遣についての詳しい情報は
こちらまでお問い合わせください！

【お問い合わせ】

八尾市人権ふれあい部

コミュニティ政策推進課

電話：072-924-3818

メール：com-suishin@city.yao.osaka.jp

アドバイザーの紹介

たなか まさる
田中 優 先生



日本福祉大学
社会福祉学部 教授

一言メッセージ

現代社会における地域問題の多くは複雑多様化しており、役所だけの対応を難しいものにしています。したがって、“まちづくり”を、いかに協働的なデザインで描くかということが一つのポイントになってきているわけです。地域住民主体で、Will(意欲)-Can(能力)-Must(使命感)をどう発揮していくか等について、具体の事例をもとに一緒に考えてみましょう。

ひさき かつみ
久木 勝三 先生



NPO 法人 大阪鶴見ええまちネットワーク
理事長

一言メッセージ

地域の自主的で自立した活動には、地域の未来を見据えた住民のネットワークと主体となる組織が必要です。市役所や行政に求める事は、こうした組織を機能させるための調整力や営業力そして経理や渉外などの人材支援でなければなりません。地域自立の方向は、支援してくれる人材が共に活動できる地域での「場」作りが「ポイント」になります。

ひがし のぶみ
東 信史 先生



有限責任事業組合まちとしごと総合研究所
共同代表

一言メッセージ

日頃より、地域のために率先した活動を行われており、本当にお疲れさまです。

今回、アドバイザーとして関わらせて頂きながら、みなさんの想いや実現したい未来と一緒に考え行動に移していけるようお手伝いしたく思います。

地域のひとりひとりがまちに主体的に関わり、自分の街のことを知り、好きになり、地域のプレイヤーとして活動してもらえよう取り組んでいきましょう！

しみず ようこ
清水 陽子 先生



関西学院大学
建築学部 教授

一言メッセージ

これからの地域は自分たちが主役である、ということがさらに求められます。地域のことを一番わかっているのは地域の住民であり、活動している方です。地域をどうしたいのか、将来を描くのはみなさんです。いろいろな思いを共有しながら、小さなこと、身近なことをできる範囲でやってみる、ということが、持続するまち、住み続けられる地域づくりにつながると思っています。